

(臨床研究に関する公開情報)

長崎医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合やお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 腫瘍性病変による小児側頭葉てんかん：手術時期に関する考察

[研究責任者] 脳神経外科・医長 小野 智憲

[研究の背景]

小児期発症のてんかん発作をおもな症状とする脳腫瘍は、低悪性度てんかん原性腫瘍 (LEAT) とも分類されます。多くは側頭葉に発生し、画像所見や腫瘍の大きさ、場所、てんかん発作の頻度などを、記憶低下や視野障害といったリスクと照らし合わせ、手術の必要性および摘出範囲を検討することが一般的です。LEAT は比較的稀な疾患でもあり、治療方法に関する検討が十分でないのが現状です。当院では、これまで多くのてんかん外科手術をおこなっており、LEAT に対する治療内容や手術までの期間、投薬内容や手術成績を検討することは非常に有用だと考えています。

[研究の目的]

当院で LEAT による側頭葉てんかんに対しておこなった外科治療と経過について解析を行います。また、「海馬硬化症を伴う内側側頭葉てんかん」に対して外科手術をおこなった方との治療内容を比較することで、LEAT に対する外科治療の有効性や特徴を検証することが本研究の目的です。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

西暦 2011 年 1 月 1 日から西暦 2022 年 12 月 31 日の間に長崎医療センターで側頭葉てんかんに対する手術をおこなった方。そのうち、LEAT もしくは海馬硬化症を伴う内側側頭葉てんかんが、てんかん発作の原因であると診断された方。

●研究期間：倫理審査委員会承認日から西暦 2026 年 3 月 31 日

●利用するカルテ情報

臨床所見 (年齢、性別、てんかん分類、発症年齢)、画像所見 (MRI、CT、SPECT や PET などの脳血流/脳機能画像)、脳波所見、治療 (投与薬剤、手術内容、手術施行時期)、発作の状況

## ●検体や情報の管理

情報は、長崎医療センター内で集計、解析が行われ、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

この研究は、長崎医療センターのみで行われます。

## [個人情報の取扱い]

研究に利用する個人情報は、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。また、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける対照表を当院の研究責任者が作成し、診療情報との照合などの目的に使用します。対照表は、情報管理者が責任をもって適切に管理いたします。

情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

ご自身の試料や情報を研究に使わないでほしいと希望されている方も、下記の連絡先までご連絡ください。なお、研究への使用の拒否の意思を表明されても、国立病院機構長崎医療センターにおける診療には全く何の影響もなく、いかなる意味においても不利益を被ることはありません。

## [問い合わせ先]

国立病院機構長崎医療センター

脳神経外科・医長 小野 智憲

電話番号：0957-52-3121（代表）